



なくなったらあかんもんもある。時代変わっても。

・・・吉村会長に聞いた創業当時の懐かしいお話を連載しています。

今回は「失敗から始まったエピソード」これがまた、今につながるいいお話をしてくれます。広報 後藤



会長
吉村 力

さくらでは一般のお客さまへの営業だけでなく、法人のお得意様へも営業させていただいている。長いお付き合いを今もさせていただいている病院関係…奈良にある医療施設、介護施設、医療学校…を営む医療法人の理事長さんとのお話をします。



—吉村会長、奈良の施設のお得意さんとはどのくらいのお付きですか？

吉村会長（以下会長）：もう25年ほどになるかな。当時からどんどん事業を拡張していっては、現在ではもう23～24施設に増えてると思う。

—工事に入れてもらえたきっかけはどんな感じだったんですか？

会長：その頃お付合いあった看板屋さんの紹介で初めて行った。電光看板の取り付け工事の依頼をやって、医療施設の屋根に看板設置工事をさせてもらった。

—電気工事やったんですね。

会長：その後、TV映りが悪いから見に来て…と言われていたら、アンテナを取替えることになってね。その頃はまだ経験不足やったから、後でしもたな～てことをしてしまった。施設とかの集合アンテナの工事は一般家庭の工事と違って、本来は

単価が上がって費用が高くなる。その間に相当安くで請け負ってしまってね。僕もまだ知識が薄かった。でもその大失敗から、お付き合いの親密度が増していったと思う。

それからは、ちょっとしたこと…例えばコンセントの修理やったり…を頼んでもらえるようになった。

—気軽に何でも頼める電気屋さんですよね。さくらの真髄です！

会長：そうそう。その後は、施設全体のエアコンや病院の自家発電装置の工事だったり、それこそ多種多様な工事を大小かかわらず頼っていただいている。

—電気工事だけではなく、施設の困ったにお応えするような感じの？

会長：最初のたった一回のささいな工事で出入りさせてもらってから、今日まで続くことの有難さを、つくづく感じるね。

「何かあったら、大小構わず、まずはさくらへ」…結局のところ窓口が

ひとつなので「とりあえずあの人に言うたら何とかしてくれるだろう」という安心感。

お客様が便利や！と思ってもらえる事にお応えしていく。

お応えできるためには、様々な関連会社の協力に恵まれたこと。いつもすごく感謝してる。

工事を頼む側が自らいろいろ調べなくて、受けた側が細かく調べて提案し、相手の需要にきっちりお応えする事のできる会社はなかなか少ないし、継続するのは難しいことだと思う。

「一件一件、手を抜かずやっていくことの大変さ」をスタッフみんなに伝えたい！

—会長、いつも貴重なお話、ありがとうございます！

会長：小さい事の積み重ねは必ず将来につながる。ひとつひとつ丁寧に仕上げていって欲しいね。

次号につづく



やってみたらホンマにきれいに！

自称キレイ好き、リフォームアドバイザーの川口さんから教えてもらったんです。「僕ね試しにやってみたら『ゲキ落ちくん』で壁のクロスがキレイになったんです！」って聞いて、私さっそく試したんですが、ホンマに汚れが取れたんです！水を含ませて固く絞ったゲキ落ちくん。軽く優しく撫でるように擦ると、クロスを傷つけることなく汚れ取れました！いっぺんお試しあれ。



twitterで動画見れます!
100均でも売っています。
マジックやインク系は厳しいです。
ただし面積が広くてもいい汚れは張替えてしまうが良いですよ！



■角砂糖ではありません！
水だけで汚れを落とす
メラミン樹脂の魔法のスポンジ■

2019年1月27日(日) TDYリモ델フェア バスツアー

さくらの貸切バスで大阪南港の展示会場へお連れします。



社外活動委員会は地域のイベントに参加しメンバーも楽しみながらさくらという会社をより知っていただくための活動をしています。

社外活動委員会



ものすごい人・ひと・ヒト…
お祭りの雰囲気に
子どもたちも
楽しそうでした♪



委員長 片岡 優樹

10/27(土) かたのにぎわいフェスタに参加しました！秋にスーパーボールは冷たいかなと心配していましたが幸い汗ばむほどのいいお天気。たくさんの子どもたちに当初用意していたスーパーボールだけでは足りないと即座に判断！すぐに水で膨らませるぶよぶよボールもご用意。大人気のブースとなりました！

先日10/27(土)、かたのにぎわいフェスタに参加しました。実行委員の山満造園社長やさくら社長吉村の「地域のために！」という熱い想いを受け、スタッフ一同気張りました！楽しみながら何かあったときに頼れる場所（われわれ「さくら」です！）をご提供できれば！と新たに取り組んでいるSNS「line@・インスタグラム・ツイッター」いずれかフォローしていただければ無料で遊んでいただけるチラシやPOPを作り、みなさまご存知の困ったおった新聞もたくさんご用意。午後からスタートでしたが、準備もままならない間にどんどん人が増えてきました。



哀しい哉、まだまださくらをご存知ない方が多くなかなかフォローするまで信用していただけなかったのですが、それでも困ったおった新聞や看板をご覧になった方が「あ～、あの会社！リフォーム屋さんやったんやね」と快くline@でお友達になってくださいました。子どもたちも気持ちよさそうに遊んでいて、容器いっぱいになんかが破れていない強者も。袋一杯になって本当に嬉しそう。スタッフも童心に返って一緒に楽しませていただきました。夕方には袋もスーパーボールもほとんどなくなってしまい、思ったより早く閉店…。残念でしたが、またお餅つきやさくら祭りもございます。今度はお店の方に遊びにいらしてくださいね！

お電話にて
ご予約承り中！
詳細は営業担当へ

スタッフと一緒に
リフォームフェアの
あと、豪華ランチ
とめんたいパークに
行きませんか？